Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Kinki Regional Development Bureau

令和7年9月8日14時00分 資料配布 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 京都営繕事務所

平城宮跡歴史公園 第一次大極殿院「東楼」が新たに姿を現します

~ 復原工事中の「東楼」を覆う約665 トンの素屋根が「大極門(南門)」を跨いで83 メートル移動します~

国営飛鳥・平城宮跡歴史公園では、第一次大極殿院復原整備事業として 2022 年 3 月に「大極門(南門)」が完成し、引き続き、今年度完成を目指し「東楼」の復原整備工事を進めています。

今回、復原工事のために覆っていた「素屋根」(高さ約30メートル、幅約50メートル、重量約665トン)を、すでに完成している大極門(南門)を跨いで西へ83メートル移動させます。素屋根の移動作業の様子は園内でご覧いただけます。

素屋根移動が完了すると第一次大極殿院の南正面に「大極門(南門)」に引き続き「東楼」が新たに姿を見せることとなり、奈良時代当時の風景に一歩近づきます。

◇作業実施日: 令和7年9月24日(水)・9月29日(月)

◇場 所: 平城宮跡歴史公園 第一次大極殿院東楼復原整備工事 南側見学エリア

(奈良県奈良市佐紀町地先)

◇内容: 東楼を覆う素屋根を西へ移動します。

9月24日(水)<1日目>は東楼から大極門(南門)まで41.5 メートル、9月29日

(月)<2 日目>は西楼予定地までさらに 41.5 メートル移動します。

現地では、パネル掲示にて作業内容の案内を行います。

また、9月24日(水)10時に国営飛鳥歴史公園事務所および施工者((株)竹

中工務店)の担当者による作業説明会を実施致します。

◇注意事項 : 上記内容は当日の天候および作業状況等により変更となる場合があります。

◇取材について: 取材は9月24日(水)に実施する作業説明会にてお願いします。報道関係

者で取材を希望される方は、9月18日(木)16時までに別添取材申込書に必要事項を記載のうえ電子メール(kkr-asuka-event@mlit.go.ip)又はFAXに

て申込みください。

<取扱い>	
-------	--

<配布場所> 奈良県政・経済記者クラブ 奈良県文化教育記者クラブ 奈良市政記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 平城分室

副所長 山﨑 進 工務第二課長 追鳥 裕樹

電話番号 0742-36-4327



平城宮跡歴史公園案内図



素屋根とは

覆屋ともよばれ、屋根・作業 床を設けることで、雨風の 天候に左右されず、安全に 作業できるように設営された 鉄骨の工事用仮設建築物です

素屋根スライドとは

東楼で使用された素屋根を、大極門(南門)(2022年 3月完成)を跨いで西側に移動(曳屋)します。

上記2日間でスライド作業をいたします。 で変更する場合があります。なお、スライド作業

見学の際は見学者どうしの間隔を広くあけ、密にならないようご協力をお願い申し上げます。

自由に見学 できます。

-熱中症に注意





平城宮跡歴史公園

事前申込不要です。

います。

9月24日(水)10時に現地にて

スライド作業説明会を予定して

国土交通省 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 京都営繕事務所

奈良文化財研究所 株式会社竹中工務店

文化財建造物保存技術協会 平城宮跡管理センター

取材申込書

取材を希望される方は、下記を記入のうえメールまたは FAX で申込みをお願いします。

•送付先:国営飛鳥歴史公園事務所 平城分室

Mail:kkr-asuka-event@mlit.go.jp

FAX番号: 0742-36-4331 (※送付状不要)

•送付期限:令和7年9月18日(木)16時

平城宮跡歴史公園 第一次大極殿院東楼復原整備工事 素屋根スライド作業説明会	
■報道機関名	
■取材者	① (代表者) ② ③
■連絡先	住所:〒 電話番号: FAX番号: E-mail:
■来場方法	 (来場方法に〇) ・車で直接来場 ・電車、バス、タクシー等を利用のうえ徒歩で来場 (車で直接来場の場合) ・車両ナンバー: ・車 種: ・色:

- ※お手数ですが、電子メール送付後またはFAX送信後は、受信確認のため下記の【問い合わせ先】までご連絡ください。
- ※お車での取材の場合、公園内に設ける取材用駐車スペースまで通行頂くための許可証を発行いたしますので、後日電子メールにて送付します。当日、許可証を印刷のうえ、必ずフロントガラスから見える位置に置いてご来場ください。
- ※当日の受付は 9 時 30 分から開始します。また、取材用駐車スペースの利用可能時間は<u>概ね 9 時 30</u> 分から 11 時 30 分までといたします。
 - (9月29日(月)<2日目>は取材用駐車スペースの開設や通行許可証発行の予定はありません)
- ※取材中は自社腕章を着用願います。また、取材に際しては現地担当者の指示に従って頂きますよう お願いします。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 平城分室 副所長 山﨑進TEL:0742-36-4327

令和7年9月24日(水)

第一次大極殿院 東楼素屋根スライド 作業説明会 会場について



